

令和2年度（2020年度）
東北大学大学院国際文化研究科
博士課程前期2年の課程（秋季・春季）入学試験

学 生 募 集 要 項

一 般 選 抜
海 外 出 願 特 別 選 抜

（令和2年（2020年）4月入学者用）

令和元年（2019年）5月
東北大学大学院国際文化研究科

国際文化研究科のアドミッション・ポリシー

今日、私たちの社会が直面する問題の多くは、地域、国境、民族、宗教、環境などさまざまな要因が複雑に絡み合った複合的な様相を呈しています。さらには、今後深刻化が懸念される地球規模の課題が加わり、世界はますます混沌としてゆくといえます。これらの諸問題を解決するには、伝統的な枠組みに基づく学問研究のみならず、常に変化する時代の要請にも対応しうる、総合的・学際的な基盤に立った教育・研究が不可欠となります。

東北大学大学院国際文化研究科は、国際文化研究専攻のもとに新たな知の創出をめざす先端的な三つの教育プログラムから構成されています。すなわち、(1) 日本を含む世界各地の文化と社会の固有性や多様性を解明する「地域文化研究系」、(2) 安全保障、経済、資源、環境、民族共生に関する文理融合型の視点から地球規模の課題解決法を探究する「グローバル共生社会研究系」、(3) 近年発展が目覚ましい脳神経科学や情報科学等の関連諸科学も視野に収めた先進的な言語学の理論研究と応用研究の展開を目指す「言語総合研究系」です。

国際文化研究科では、グローバル化の進展する21世紀に必要とされる新しい教育研究組織である利点を生かしつつ、研究対象を(1) 国際的視野に立った日本や世界の多様な地域文化、(2) 環境や資源等をめぐる地球規模の諸課題や人類が共存しうる持続可能な社会、および(3) 国際社会の基層を支える言語の3分野に据えて、総合的・学際的アプローチによる独創的な教育研究を推進します。これらの教育と研究の実践を通じて、人類の文明と文化の継承・発展に寄与するという高い理想を具える学徒を育てるとともに、豊かな教養と国際感覚を兼備したグローバル人材、すなわち、国内外の第一線で活躍しうる専門職業人や教員・研究者の育成を教育研究上の目標としています。

国際文化研究科は、以上の教育研究理念に熱意をもって応える優れた学生を求めています。本研究科の門戸は、日本の大学卒業予定者・卒業生をはじめとして、社会人や留学生にも開かれています。柔軟な思考力と広範な学識および高度な語学力を有して、国際舞台で活躍する創造的な研究者または専門職業人になろうという明確な目的意識を持った学生を歓迎します。